



アートと研究のあいだ

「わからない(=つまらない)」から
「わからない(=おもしろい)」へ



長岡造形大学
小松佳代子教授

日 時

2025年12月20日（土）

16:10-17:00 講演

17:00-17:30 対談

場 所

明治大学中野キャンパス5Fホール
(オンラインでも配信)

アートを研究に入れることで、それ以外の方法では見えなかったことを掬いあげることができる、そこに賭けるのがABRだと思います。多義的で未規定なアート活動は、リジッドな方法論とエビデンスに基づくことが求められる研究をどう組み換えていけるのでしょうか。簡単なことではありません。アートをベースにすると言っても、そのやり方はさまざまで、確定した方法があるわけでもありません。暗闇を手探りで進むような、道なき藪を自分で切り拓くような探究が求められます。それでも、アート制作や教育実践のただなかで得た実感を基盤に研究を進めていく、そこに大きな魅力があるのだと思います。本講演ではそうした探究の難しさとおもしろさをみなさんと共有できたらと思います。